

北上川下流河川事務所 平成25年度 事業概要

北上川下流河川事務所では、平成25年度は、約55億円（工事関係費）の予算をもって、北上川下流及び鳴瀬川沿川地域の安全で安心できる社会基盤の形成、良好な水辺環境の保全、さらには個性豊かで活力ある地域づくりの支援を目指して、河川及び砂防事業の推進を図ります。

また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した堤防等の河川管理施設について、平成25年度予算約118億円で災害復旧を実施します。

○国土交通省計上分

1. 河川事業（鳴瀬川 約2,532百万円、北上川下流 約1,311百万円）

北上川・旧北上川・江合川・鳴瀬川・吉田川など、管理区間において、堤防整備等を実施します。

2. 砂防事業（約1,642百万円）

栗駒山系の迫川・三迫川流域において、平成20年度の岩手・宮城内陸地震により発生した河道閉塞箇所の安定化対策を実施します。

3. 災害復旧事業（鳴瀬川 約1,783百万円、北上川下流 約9,969百万円）

平成23年の東北地方太平洋沖地震による津波により甚大な被害を受けた河口部の堤防盛土等を実施し、概ね5年間で完成させる予定であります。平成25年度は、堤防・護岸等の復旧を実施するとともに、堤防敷にかかる用地取得に取り組みます。

（参考）

○復興庁計上分

1. 東日本大震災復旧・復興河川改修事業

（北上川下流 約4,928百万円）

平成23年の東北地方太平洋沖地震による被害を踏まえ、堤防の嵩上げ・液状化対策を実施するとともに、堤防敷にかかる用地取得に取り組みます。

※上記金額は、業務取扱費を除く金額（工事関係費）で記載。

北上川下流河川事務所記者発表についてはホームページでご覧になれます。

ホームページアドレス【<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/index.html>】

発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所	
宮城県石巻市蛇田字新下沼80	電話：0225-95-0194（代表）
技術副所長（事業）	本田 英則（内線204）
技術副所長（企画）	佐藤 正明（内線205）
工務第一課長	齋藤 克浩（内線311）

事業の方針

北上川下流河川事務所では、平成25年度も引き続き、北上川下流及び鳴瀬川沿川地域の安全で安心できる社会基盤の形成、良好な水辺環境の保全、さらには個性豊かで活力ある地域づくりの支援を目指して、河川及び砂防事業の推進を図ります。

河川事業では、北上川・旧北上川・江合川・鳴瀬川・吉田川など総延長210.5km、総面積7,440haにおよぶ所管区域の改修工事・維持管理等を実施しています。

砂防事業では、栗駒山系の迫川・三迫川流域において、平成20年度の岩手・宮城内陸地震により発生した河道閉塞箇所の安定化対策を実施しています。

また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した堤防等の整備促進を図るとともに、堤防整備に伴う用地取得の促進を図ります。

平成25年度 北上川下流河川事務所事業費総括表

国土交通省計上分
(工事関係費)

(単位:億円)

予算科目		平成25年度(当初)		平成24年度(当初)		H25/H24当初比		備考
河川事業	河川改修費	北上川水系	計	北上川水系	計	北上川水系	計	
		鳴瀬川水系		鳴瀬川水系		鳴瀬川水系		
	一般改修	12.95	10.04	1.29	1.08			
		25.32	25.32	1.00				
	総合水系環境整備事業費	0.16	0.26	0.62	0.62			
		-	-	-	-			
河川事業計	13.11	10.30	1.27	1.08				
	25.32	25.32	1.00					
砂防事業	栗駒山系		栗駒山系		栗駒山系			
特定緊急砂防事業費	16.42		12.22		1.34			
災害復旧事業	災害復旧事業費	北上川水系	計	北上川水系	計	北上川水系	計	
		鳴瀬川水系		鳴瀬川水系		鳴瀬川水系		
		99.69	82.06	1.21	1.13			
		17.83	21.95	0.81				
合計	172.37		151.85		1.14			

※受託工事費・調査費等は除く

<<参考>>復興庁計上分

(工事関係費)

(単位:億円)

予算科目		平成25年度		平成24年度		H25/H24当初比		備考
東日本大震災復旧・復興河川整備事業	河川改修費	北上川水系	計	北上川水系	計	北上川水系	計	
		鳴瀬川水系		鳴瀬川水系		鳴瀬川水系		
	復興枠	49.28	64.42	0.76	0.46			
	0.00	42.79	0.00					

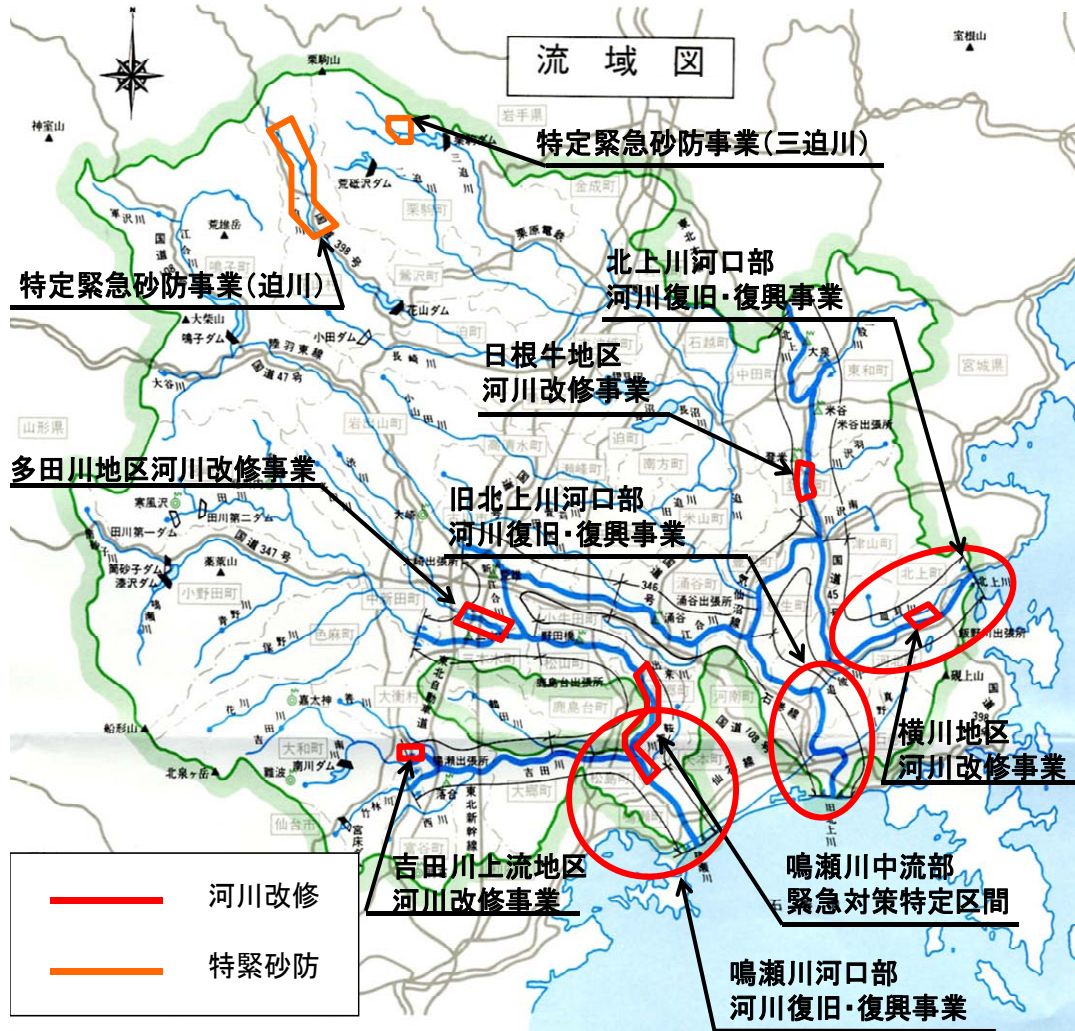
※受託工事費・調査費等は除く

【 主 要 事 業 】

○北上川下流河川事務所では、以下の主要事業を実施します。

- 北上川河口部河川復旧・復興事業
- 旧北上川河口部河川復旧・復興事業
- 鳴瀬川河口部河川復旧・復興事業
- 日根牛地区河川改修事業【継続】
- 横川地区河川改修事業【継続】
- 鳴瀬川中流部緊急対策特定区間事業【継続】
- 多田川地区河川改修事業【継続】
- 吉田川上流地区河川改修事業【継続】
- 栗駒山系（宮城県）特定緊急砂防事業【継続】

管内河川及び主要事業箇所位置図



日根牛地区河川改修事業

とめし
(登米市)



計画概要

- ① 着手年度 : 平成 20 年度
- ② 計画諸元 : 堤防拡築

事業概要

北上川の左岸、登米市日根牛地区の堤防は幅や高さが不足しているほか、堤外地（※注）に家屋が存在しており、近年では平成 10 年、平成 14 年、平成 19 年と頻繁に浸水被害が生じています。このため、宮城県・登米市と連携して堤防整備を進め、浸水被害の解消と治水安全度の向上を図るものです。

今年度は、堤防整備、樋管の改築、用地の取得（国債償還）に取り組み、事業の推進を図ります。

（※注）堤防を境に河川側の敷地を、堤防よりも外側という意味で「堤外地」と言う。

関連事業

- 一般国道 342 号改築（宮城県）
- 県道東和登米線改築（宮城県）
- 大橋周辺地区整備事業（登米市）

(主要事業の概要)

鳴瀬川中流部緊急対策特定区間事業

とおだぐんみさとまち おおさきしかしまだい ひがしまつしまし
(遠田郡美里町、大崎市鹿島台、東松島市)



計画概要

- ① 着手年度 : 平成 15 年度～平成 26 年度
- ② 計画諸元 : 河道掘削・堤防拡築

事業概要

宮城県北部低平地域を流れる北上川や鳴瀬川など流域全体の治水安全度の向上を図るためには、旧北上川分流施設の整備完了による北上川から旧北上川へのゼロ分派の実現に加え、江合川から鳴瀬川への分派量の増大を図ることが必要となっています。

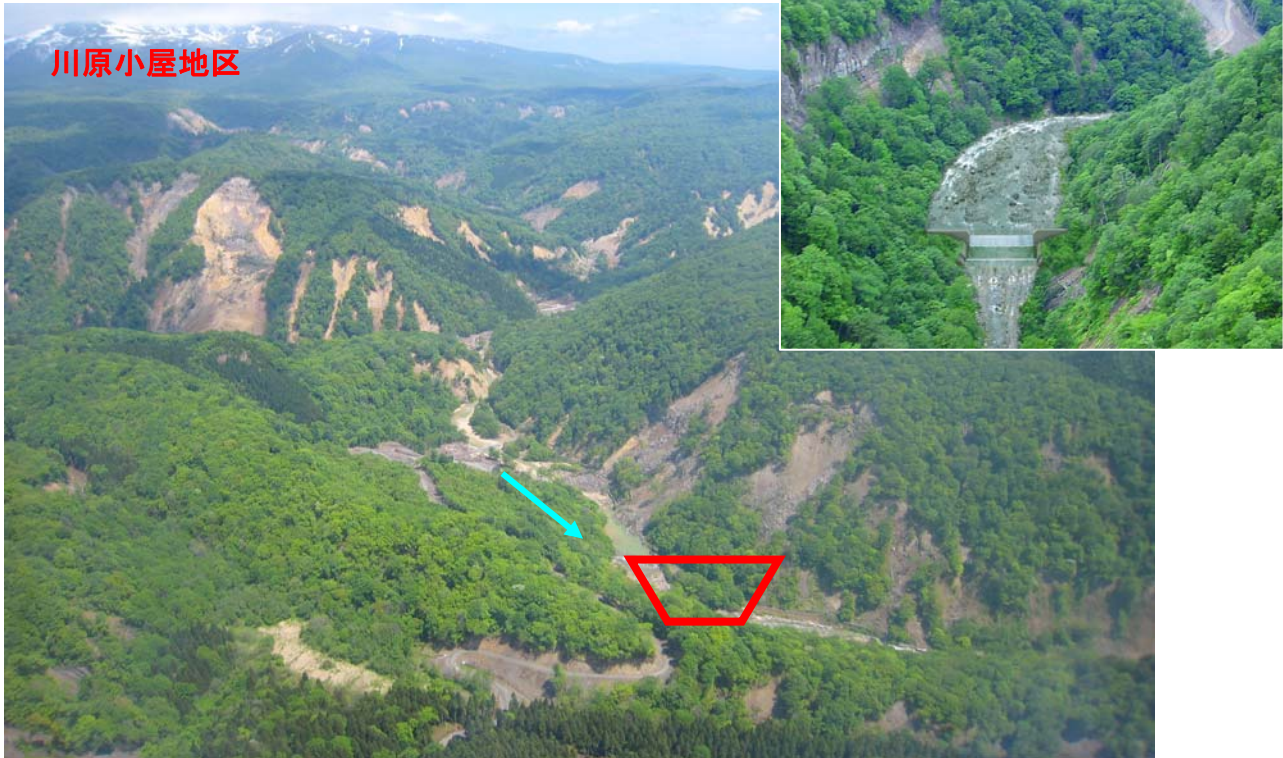
本事業は、江合川（新江合川）からの分派量増に先立ち、鳴瀬川の治水安全度の向上を図るものであり、鳴瀬川中流部の河道掘削及び堤防拡築を集中的・効率的に行うものです。

今年度は、東松島市（左岸側）において築堤工事及び西福田橋撤去工事、大崎市鹿島台（右岸側）及び美里町砂山（左岸側）において築堤工事の事業進捗を図ります。

(主要事業の概要)

栗駒山系（宮城県）特定緊急砂防事業

くりはらし
(栗原市)



計画概要

- ① 着手年度：平成21年度～平成27年度
- ② 計画諸元：砂防えん堤5基

事業概要

栗駒山系（栗原市花山～栗駒）においては、平成20年6月の岩手・宮城内陸地震により、甚大な土砂災害（河道閉塞）が複数存在しています。発災直後より応急対策事業を実施しており、引き続き河道閉塞箇所の安定化対策を図り、下流地域を大規模土砂災害から保全するものです。

今年度は、砂防えん堤整備の推進を図ります。

(主要事業の概要)

鳴瀬川河口部河川復旧・復興事業

ひがしまつしまし
(東松島市)



事業概要

平成23年の東北地方太平洋沖地震による津波により甚大な被害を受けた河口部の堤防盛土等を実施し、概ね5年間で完成させる予定です。鳴瀬川河口部については、堤防等の復旧・復興を実施するとともに、併せて堤防敷にかかる用地取得に取り組みます。

(主要事業の概要)

北上川河口部河川復旧・復興事業

いしのまきし
(石巻市)



※海岸堤防は現海岸堤防防線位置を踏襲するものと仮定して表示しています。

事業概要

平成23年の東北地方太平洋沖地震による津波により甚大な被害を受けた河口部の堤防盛土等を実施し、概ね5年間で完成させる予定です。北上川河口部については、堤防等の復旧・復興を実施するとともに、併せて堤防敷きにかかる用地取得に取り組みます。

(主要事業の概要)

旧北上川河口部河川復旧・復興事業

いしのまきし
(石巻市)



事業概要

平成23年の東北地方太平洋沖地震による津波により甚大な被害を受けた河口部の堤防盛土等を実施し、概ね5年間で完成させる予定です。旧北上川河口部については、堤防敷にかかる用地取得に取り組むとともに、堤防の嵩上げ、液状化対策、浸水対策のための護岸整備を実施します。